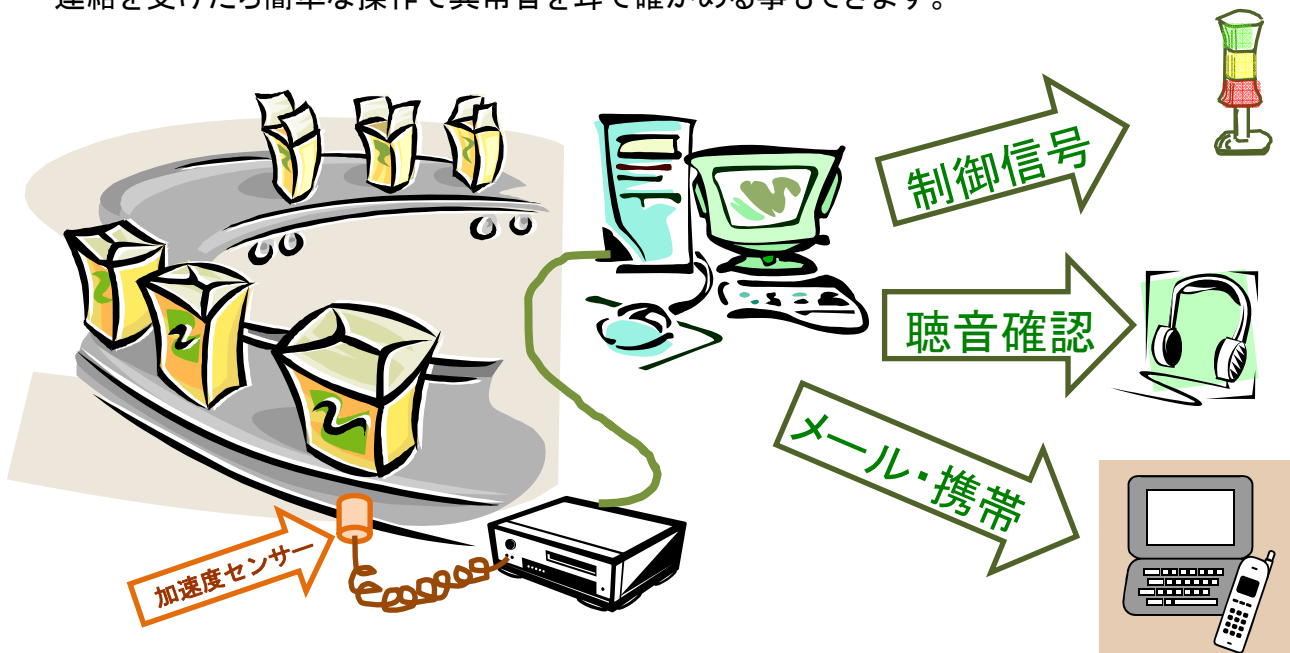


常時異常監視システム

概要説明

生産設備の異常を音・振動から常時監視します。

大事な生産設備を常時監視して設備異常による不良品の発生を防ぎます。
音・振動の変化を捉え警報を制御装置へ、居室のPCへ、携帯電話に連絡します。
連絡を受けたら簡単な操作で異常音を耳で確かめる事もできます。



特徴

長短・大小様々な輸送を行う産業用のコンベヤ、エレベータ・エスカレータ等の旅客用輸送機器、風力発電所のような無人連続運転装置を加速度センサーにより異音と異常振動の常時監視を行い、異常状態を検出して、電気信号、電子メール、携帯電話への発信などで異常状態を知らせます。
また簡単な操作で異常時の音を再生して聞き直す事が出来ますので聴覚での再確認が可能です。

官能検査は99%自動化できます。

もし現在人が耳で聞く「官能検査」で設備の監視を行って居られるなら99%までエルメックのシステムでコンピュータ化が可能です。
エルメックは音振判定システムの草分けとして長年培って来たノウハウでお客様のニーズを満足させるシステムを御提案致します。

最後までお手伝いします

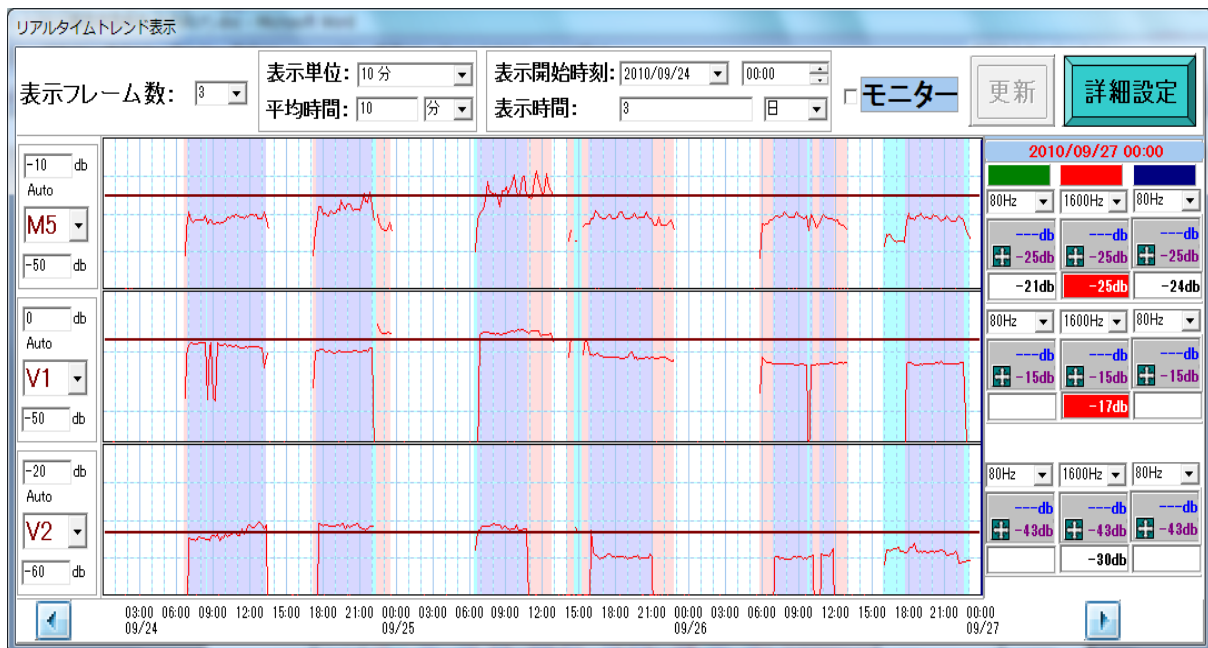
コンピュータによる常時監視等、聞こえは良いが実際に導入となるとこの足を踏んでしまう御担当者が多いと思いますが、私たちが親身になって最後までお手伝いをさせて戴く事で必ず実現いたします。

従来の判定機とは異なります

異音や異常振動の監視装置としては瞬間に変化する音の変化を捉えて警報を出すものなど、様々なシステムが市販されています。
これらの殆どのシステムは量産品の出荷検査などの用途をターゲットとして瞬時の異音変化を捉えて警報を出すよう適合されていますが、設備の経年劣化から生じる経時的に変化していく連続的な異常音を監視していくシステムには適合していません。

長時間の変化を表示するトレンドビューワー

対象システムにもよりますが、弊社の常時監視システムは毎分一回例えば10秒間位の計測を連続して行い、この一回の計測時間10秒間をFFTして1/3オクターブ単位でまとめてその音圧レベルを記録して行きます。この毎分のデータ1個/分が1時間に60個、1日に1440個集まります。これをプロットしたトレンドビューワーに表示します。トレンドビューワーでは任意の幾つかの周波数帯を表示できます。



常時監視システム構成例

No.	数量	コンポーネント	説明
1	1式	常時音振動監視システム	ソフトウェア
2	1台	A/Dコンバータ EC-2370	ELMEC製
3	1台	DI/DO PCI ボード	PLC等制御機器との通信用
4	1台	パソコン	Windows XP 32bit
5	1式	チャージアンプ	加速度センサー用アンプ
6	1式	加速度センサー	設備の振動(音)を検出して電気信号に変換

応用範囲

- 石炭火力発電所の石炭輸送コンベヤ
- エレベータ
- 風力発電所
- セメント工場の輸送コンベヤ
- エスカレータ
- 発電所の補機類
- 生産工場のコンベヤシステム
- ロープウェイ
- 工作機械の主軸
- チェーンコンベヤ
- スキーリフト
- 工場AGVの駆動モーター
- トrolley自走台車搬送システム
- ケーブルカー
- 物流センターのコンベヤ
- 空港の手荷物搬送コンベヤ

その他さまざまな分野に応用できます。お気軽にお問い合わせください。

※ご要望に応じてカスタマイズ致します。

カタログに記載された価格、仕様等は予告なく変更することがあります。